

社会性報告

お客様とともに（1）

お客様の満足と信頼を第一に、お客様の声に応えた製品、サービスなどの提供に努めています。

製品開発

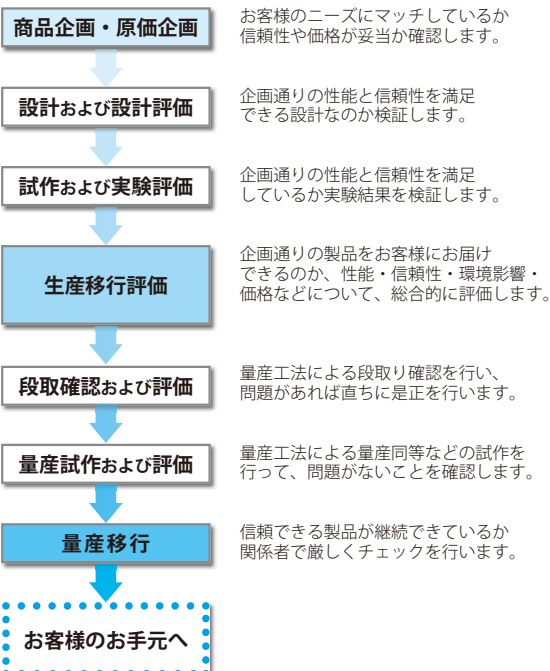
開発部門は、広く世界のお客様から高い評価をいただけるよう、モバイル、エレクトリシティ・エレクトロニクスソリューションにチャレンジし続け、トラック・バス用電装品、発電発電機、車載用冷蔵庫の分野で業界No.1の地位の確立と発展に邁進しています。



ハイブリッド用回転機の性能評価

開発プロセス

お客様に信頼していただける製品をお届けできるように企画を立て、本当に満足していただける性能・信頼性・価格なのか、厳しくチェックしながら開発を進めています。



モノづくり

澤藤電機は、お客様に感動を提供できるモノづくりをめざして、日々挑戦しています。

その基本は『お客様の満足』の考え方のもとに、モノづくりに必要な「人・物・金」の資源を有効に活用することで、社会への貢献、環境との共生に努めています。

具体的には、「必要なものを、必要なときに、必要なだけ提供できる仕組みづくり」や「徹底したムダの排除による原価低減」などの改革、改善を推し進めています。

また、一人ひとりが『自ら考え、自ら行動する』ことをめざして、「QC活動」、「組長3Sコンクール」、「改善提案」、「品質講話」、「安全・品質唱和」などの諸活動を展開し、職場の活性化に努めています。



発電機組み立てライン



組長3Sコンクール

お客様とともに（２）

信頼できる製品をお届けするための品質保証の取り組み

品質向上への取り組み

「品質は企業運営の最重要根幹」「品質を守り抜く心は最重点課題」の認識のもと、全社一丸となって、品質のさらなる向上を進めており、僅かな問題の兆候も見逃さない体制で日々の品質保証活動を行っています。

品質保証体制

新製品の品質保証では、先述の「開発プロセス」に従って、信頼性評価試験（実車試験、騒音試験、SEM分析など）を行い、品質が適正に確保されているか検討・審議します。全ての関所を通った製品だけが新製品としてお客様のもとへ届けられます。

製品の品質保証では、性能・機能・外観などの厳格な品質確認を行い、お客様のもとへ届けております。



スタータ信頼性評価試験

教育・啓発活動

澤藤電機は、世界の人々の期待に応える製品・サービスを提供するため「人づくり」こそ経営の基盤と位置付け、品質教育を新人教育から階層別教育まで体系的に実施しています。

新人教育では品質管理、職場リーダーの教育ではQC手法を実施しています。

QCサークル活動は品質向上を図る原動力として位置付け、2010年度末で52サークルが年度目標を設定し、全社QCサークル大会や地区の大会などを通じて相互啓発に努めています。



オール澤藤QCサークル発表会

サービス体制の強化と質の向上をめざして

製品不具合への対応

澤藤電機は万一、製品に不具合が発生した場合、全国に8社10拠点ある代理店、254社ある特約店で構成されるサービスネットワークにて、速やかに対応する体制を整えています。

お客様満足度調査

営業・開発の各部署が、お客様からWebにて寄せられる「お客様の生の声」や製品に添付してある「お客様カード」、展示会でのアンケートなどで収集した情報を基に、お客様の使いやすさを含む満足度調査を行い、製品の改善に努めています。

プライバシー保護

澤藤電機は、個人の権利・利益を保護し、適法かつ適正な取り扱いを確保するために、規程類を整備し、プライバシーポリシーを公表するなどの取り組みを行っています。

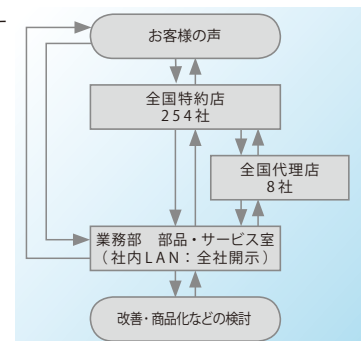
製品に対する問い合わせ件数

2008年度からは、Web化によるサービスネットワークを構築し、クレーム処理、技術情報などについて迅速な対応ができる体制を整えています。

さらに、2010年6月より、Webでお客様より直接お問い合わせいただく「お客様生の声」システムをスタートさせ、お客様への迅速・適切な対応を行っています。

内容	2008年度	2009年度	2010年度
電装品	87%	84%	41%
冷蔵庫	4%	9%	33%
発電機	1%	1%	12%
商用品	1%	1%	1%
その他	7%	5%	13%
計	100%	100%	100%
件数	227件	139件	265件

■ お客様の声を生かす社内体制



地域社会とともに（1）

社会への参画・貢献、環境への配慮の側面から地域社会・国際社会に貢献します。

社会貢献活動の考え方

- CSRの観点から広く社会に貢献する
- 地域との良好な関係を維持し、共生を図る
- 地域の一員として、住民とのコミュニケーションを深め、地域に役立つ活動をする

推進体制

社会活動推進委員会（環境委員会の下部組織）の事務局を総務人事部に置き、「社会貢献活動」の考え方に基づく計画立案・推進活動を行っております。

社会貢献活動

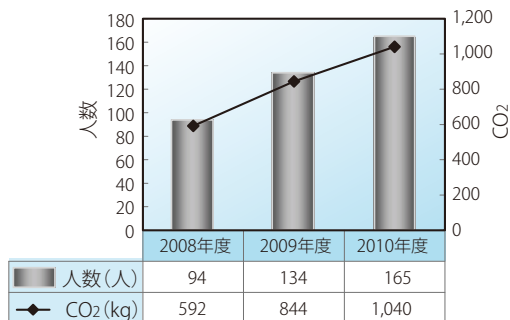
エコキャップ活動（NPOエコキャップ推進協会への協力）

2008年8月より、ペットボトルキャップを分別回収することにより再資源化を促進するとともに、売却益で世界の子どもたちにワクチンを届ける活動に参加しています。

集められたキャップはリサイクル業者により、樹脂パレットに再生利用されています。

キャップを焼却しないことにより、CO₂の発生抑制にも寄与しています。

活動をはじめてからワクチンを届けることができた人数およびCO₂の削減寄与は下表の通りです。



NPO ポスター



社内のキャップ回収ボックス

米国で活躍している冷蔵庫

ニューヨーク市を始め、米国では救急車で低体温蘇生(Therapeutic Hypothermia)治療を行います。これに必要な点滴剤(生理食塩水)を1℃単位で温度管理保存できる冷蔵、冷凍、温蔵機能を持ったENGEL:MHD13FDMが、多くの民間、市・郡・州の救急車両、保健機関に採用されています。澤藤電機の技術を活かした製品が社会で役に立っています。



救急車両と搭載されている澤藤電機の冷蔵庫

太田市消防本部で活躍している冷蔵庫

防火服に使用するための保冷剤を冷凍保存する冷蔵庫をモニタとして太田市消防本部へ貸し出しました。なお、車に搭載して現場へ持って行けることから熱中症対策での効果も評価されています。



太田市消防本部で活躍している澤藤電機の冷蔵庫 MD14F

地域社会とともに（2）

日本赤十字社への献血協力

社員による献血活動を通して1976年から赤十字血液センターに協力をしており、現在に至る35年間で献血者数は延べ5,539人となりました。

年度	2008	2009	2010
献血者数	104人	81人	82人



献血車内での採血の様子

第34回全国育樹祭参加

全国育樹祭は、国民参加による国土緑化運動の一環として、活力ある緑の造成気運を高め次世代にわたる連帯性を深めることを目的に、1977年から開催されている重要な行事です。

2010年10月3日（日）に第34回育樹祭が群馬県立森林公園「21世紀の森」で開催され、約6,000人が参加しました。当社からは、代表者4名が参加しました。



育樹作業と育樹祭イベント

地域NPO との交流

NPO 法人「新田環境みらいの会」との交流を行い、地域の活動に参加しています。

- ・地域の環境保全を図る活動
- ・まちづくりの推進を図る活動

について協力し共生をめざしていきます。

活動の一例として、国土交通省外郭団体の全国水環境マップ実行委員会が主催した身近な水環境の全国一斉調査に参加して、太田市新田早川町付近の河川、湧水池の水質検査を行いました。

（2010年6月）



湧水池での水質検査用サンプル採水

ぐんまふれあいフェスティバルin 太田

連合群馬が県内12カ所で主催する地域の方々との交流や社会福祉協力を目的としたイベントに、会社と労働組合が合同で参加しました。

イベントでは、かき氷の提供や冷蔵庫の展示を行いました。（2010年5月）



イベント風景

地域美化活動

近隣の日野自動車新田工場の工長会と合同で工場周辺および近くの早川公園の清掃を毎年行っています。

（2010年9月）



早川公園の清掃活動

表彰

太田市のめざす「個性が輝く生活文化都市」の進展に寄与した功績により太田市産業振興貢献企業表彰を受けました。（2010年11月）

関連団体への参加

事業活動に関連する団体に会員として積極的に参加し、情報の共有化を図っております。

- 群馬県経営者協会
- 群馬県ものづくり研究会
- 日本経済団体連合会
- 日本電機工業会
- 日本自動車部品工業会
- 陸用内燃機関協会